

よしかわ

News from Yoshikawa City Council

議会だより

No.188

2021.2

発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒：342-8501 吉川市きよみ野一丁目1番地
TEL.048 (982) 9421 (議事会事務局 直通)
FAX.048 (981) 5392
<http://www.city.yoshikawa.saitama.jp>



目次CONTENTS

定例会概要.....	2
委員会審査概要.....	4
答えて市長！一般質問.....	6
コロナ禍の1年を振り返って.....	11
吉川市議会の知っ得!「ようこそ吉川市議会へ!」...	12
審議結果.....	14

議会だよりが
スマートフォンでも読めます

マチイロ

検索



12月定例会 概要

新型コロナウイルス感染症対策含む 全23議案可決！

令和2年12月定例会は、11月30日から12月14日までの15日間の開催となりました。

今定例会では、「令和2年吉川市一般会計補正予算（第6号）」などの市長提出議案22件（2～3ページ）、委員会提出議案として、「議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」の他、議員提出議案として3件の意見書など（10ページ）を審議し、議決しました。（審議結果は14～15ページ）

その他、16名の議員が行った「市政に対する一般質問」（6～10ページ）、「吉川市議会の知っ得」（12～13ページ）では、吉川市立美南小学校6年生の社会科見学の様子をお伝えします。

◆令和2年度吉川市一般会計補正予算（第6号）

既定の歳入歳出からそれぞれ7239万0000円を減額し、総額は319億4624万2000円となりました。

・予防接種事業

1897万6000円

埼玉県インフルエンザワクチン接種補助金を活用し、高齢者インフルエンザ予防接種を無料にするため、委託料を増額します。接種期間は令和2年10月1日から令和3年1月31日で行われました。



・社会福祉協議会支援事業

323万1000円

相談室の相談環境をよくするとともに、感染リスクを低減させるため、不具合のある設備の緊急的な修繕を行います。

・子ども発達センター運営事業

114万1000円

感染リスクを低減させ、相談環境をよくするため、パーテーションを設置します。

・教育指導推進事業

50万0000円

令和2年4月に開校した吉川中学校の校歌を作成します。同中学校生徒からの発案によるもので、全校生徒から歌詞に取り入れるフレーズを募り、実行委員会を設置して、生徒が主体となって作詞を行います。

作曲については、音楽科の教師が中心となって作った曲の補作を、作曲家の橋本祥路氏に依頼します。



・学校管理運営事業

396万0000円

市内小中学校児童・生徒の保護者への連絡手段として活用している安心・安全メールシステムについて、これまでの文字のみの送信からファイルの添付機能や相手先を限定したの送信ができるメールシステムを導入します。これにより、コロナ禍における保護者との連絡の迅速化を図ります。

・少年センター施設管理事業

60万9000円

感染リスクを低減させるため、換気のための網戸や教室内を分散させるためのブラインドを設置します。



◆令和2年度吉川市一般会計補正予算（第7号）

4084万2000円

新型コロナウイルス感染症の影響による子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、ひとり親世帯臨時特別給付金を支給します。年内に支給するため、急遽議事日程に追加されました。

◆各特別会計補正予算

一般会計のほか、各特別会計等の補正予算も計上され、次のとおり可決しました。

- 〔国民健康保険〕
1億2900万50000円の増額
- 〔農業集落排水事業〕
187万70000円の増額
- 〔介護保険〕
469万10000円の増額
- 〔後期高齢者医療〕
1921万30000円の増額
- 〔吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業〕
5億6700万20000円の減額
- 〔水道事業〕
収益的収入及び支出
収1163万00000円の減額
資本的収入及び支出
収3976万50000円の減額
収4001万40000円の減額
- 〔下水道事業〕
収益的収入及び支出
収448万10000円の減額
収1305万30000円の減額
資本的収入及び支出
収3518万00000円の減額
収2549万30000円の減額

主な議案のあらまし

◆市長及び副市長の給与等に関する条例及び吉川市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
人事院勧告の趣旨を踏まえ、市長、副市長、教育長の期末手当の年間支給月数を0・05月分引き下げ、年間支給月数を4・45月分とします。

◆吉川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
人事院勧告の趣旨を踏まえ、一般職の職員の期末手当の年間支給月数を0・05月分引き下げ、年間支給月数を4・45月分とします。

◆財産の無償譲渡について
現在、三輪野江にある吉川市下組自治会の集会所用地として使用している土地を当該自治会に無償譲渡します。



◆市道の路線廃止及び認定

大字上内川地内における宅地開発による既設市道の一部払下げ、国土交通省による江戸川堤防強化対策事業及び大字加藤地内における道路認定の錯誤により起点又は終点が変わりとなる路線について廃止及び認定をします。



(現地視察のようす)

◆財産の処分について

国土交通省が施行する江戸川堤防強化対策事業のため、河川用地となる土地について処分するものです。

◆財産の取得について

吉川市立小中学校12校において活用するテレビモニター、プロジェクターなどの大型提示装置を取得するものです。購入台数はテレビモニター1

09台、テレビ台109台、プロジェクター45台です。



◆工事請負契約の変更契約の締結について

5ページ「注目の議案」でお伝えします。

◆人事案件

・教育委員会委員
教育委員会委員の中島新太郎氏が令和2年12月22日をもって任期満了するため、再度任命することに同意しました。

・人権擁護委員
人権擁護委員の立澤秀子氏が令和3年3月31日をもって任期満了となることに伴い、再度推薦することに同意しました。

用語解説

○補正予算
令和2年3月議会に於いて議決されている市の予算について、その後生じた緊急かつやむを得ない事象について予算の補正をするものです。

○教育委員会委員

教育委員会委員は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者(満25歳以上の者)で人格が高潔で、教育行政に関して識見を有する者の内から地方公共団体の長が議会の同意を得て任命します。任期は2年です。

○人権擁護委員

人権擁護委員は、日常生活の中で基本的人権が侵されることのないよう見守り、人権を擁護する任務をもって法務大臣から委嘱された人たちです。地方公共団体の長が法務大臣に対し、議会の意見を聞いて、候補者を推薦します。任期は3年です。



委員会審査概要

総務水道常任委員会

◆一般会計補正予算

下八間堀水路事業計画書作成業務について、歳出分22%の負担金収入があるが、その根拠と次年度以降の負担は。

下八間堀水路延長の割合で計算されていて、下八間堀水路に係る事業について松伏町に負担いただくものである。



吉川美南駅東口周辺土地区画整理事業について、社会資本整備総合交付金1億2839万円の減額。整備計画を国に提出し申請しているのにな

示額が55%という数字になったのはおかしくないか。

また、ふるさと創造資金1千万円が繰出金として計上されている理由と趣旨は。

減額した理由は、国においても予算額があり、各地方公共団体から申請された事業を選別した結果が内示額となつて示されたと考ええる。昨年のように想定より多く交付金が交付される事例もある。

ふるさと創造資金に関しては、県の補助金で、新たな取り組みでふるさとづくりに寄与する事業に交付される。

本年度になり活用できるのではないかと調整をしたものである。社会的資本整備総合交付金の対象外である事業地内の緑地の整備に活用する。

畜犬登録システムのサーバー方式とは。

現行、オフラインのパソコン1台で運用しているが、データを親機のサーバーに

保管することで、複数人での作業や分散勤務が可能になる。

賛成全員で可決

◆水道事業会計補正予算

配水管洗浄作業業務委託料について、減額理由は。

落札により、契約額が当初見積りより下がったことによるもの。

石綿管の布設替え設計委託の工区はどこか。

吉川駅北側から県道越谷流山線までの間で、石綿管が残っている区域。

賛成全員で可決



文教福祉常任委員会

◆一般会計補正予算

社会福祉協議会支援事業について、相談室はどこに設置するのか。また、どこまでを修繕するのか。

相談環境を良くするとともに、感染リスクを低減させるための環境整備で、空調機の修繕、トイレの洋式化等である。

生活保護事業扶助費として、4千万円計上されている。上半期の増と今後の見込み分とのことだが内容はどうか。

コロナの影響による上半期の伸びはそれほど多くない。給付金や特例貸付金で凌いでいる印象を持っている。今年度の保護申請件数は61件であり、急激な伸びとはなっていない。

前年のインフルエンザの予防接種率は50%、本年度はす

で53%と聞いている。70%に上げるにはハードルが高いと考えるがどうか。

11月以降の動向によるものと思うが、昨年同時期の10%台に対し、現時点で50%であることから、70%程度になるのではと推測している。

県で指定医療機関が公表されたが、今後、PCR検査センターはどうなるのか。

受診・検査を受けることができる医療機関が公表されたが、センターは鼻腔採取法なので、短時間で検査ができるメリットがあり、引き続き、役割を担っていく。

吉川中学校校歌作成謝礼として50万円計上されている。時系列的に説明を願う。

生徒から校歌を作成したいと声が上がリ、2学期開始とともに生徒会6名、学級委員4名が中心となり、募集したフレーズなどを基に作詞作曲を進めている。1月下旬頃に

は曲を完成させ、その後練習を重ね卒業式での披露を考えて進めている。歌詞に入れるフレーズについては、全生徒にアンケートを実施して収集を行った。

賛成全員で可決



建設生活常任委員会

◆財産の処分(江戸川堤防強化工事)で河川用地となる土地について
1㎡あたり5800円となるが、算出根拠と売却時期の決め方について。

国の不動産鑑定評価書に基づいた価格。平成21年12月に江戸川河川事務所と締結した、首都圏氾濫区域堤防強化対策により移設する吉川市道の管

理等に関する覚書に基づき、工事完了後に引渡しをする。

賛成全員で可決



(現地視察のようす)

◆工事請負契約の変更(美南駅東口周辺地区・下水管等)契約の締結について

変更理由として「地権者交渉」とあるが、その内容は、「地権者から依頼された確認事項」の調整に時間を要したが、調整事項が整い、了解を得られた。

工期は問題ないのか。

地権者と調整した工事箇所は次年度に行う予定。その他の工事箇所は年度内工事を目指している。

賛成全員で可決

◆工事請負契約の変更(美南駅東口周辺地区・盛土工事)

契約の締結について
建設発生土の搬入状況と、場内運搬の際の問題は。

当初、想定していた搬入土は18万㎡であったが、変更後は15万㎡を予定。この差異については場内土運搬により盛土をする。場内運搬は、既に所定の沈下が終わっている箇所から転用する。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算

減災費、洪水ハザード標識設置委託料の内容について。

想定浸水深の標識を既に江戸川と中川の重要水防箇所、指定避難所周辺及び公共施設など市内40箇所を設置している。さらに80箇所を設置して市民に周知したい。

賛成全員で可決



注目の議案

**吉川美南駅東口周辺地区
土地区画整備事業**

今定例会では、吉川美南駅東口周辺地区土地区画整備事業に伴う、次の3件の「工事請負契約の変更について」審議しました。

・汚水・雨水管渠布設工事

令和2年6月11日付けで効力を発生した吉川市美南駅東口周辺地区汚水・雨水管渠布設工事(その5)の請負契約について、近接する橋梁工事の仮設工事の変更、盛土工事の進捗状況の影響等に伴い、一部工事の見直しが必要ことから、請負金額の変更をします。

・盛土工事

令和2年6月11日付けで効力を発生した吉川市美南駅東口周辺地区盛土工事(その9)の請負契約について、建設発生土の搬入状況を踏まえ、盛土材料を場内土の転用に切り替えるとともに、埋没物撤去を実施に即した

量に見直すため請負金額の変更をします。

・橋梁工事

令和2年6月11日付けで効力を発生した吉川市美南駅東口周辺地区橋梁工事(その2)の請負契約について、現地で想定を上回る地下水が発生したため、仮設工法を変更し施工の安全性を確保するため、請負金額の変更をします。

吉川美南駅東口周辺地区については、第5次総合振興計画における「複合拠点」の位置づけに基づき、平成29年に決定した事業計画に沿って整備を行っています。



スポーツ施設整備検討進捗

戸田 馨



問 令和2年9月定例会で「分散型でのスポーツ施設の充実も含めて検討」との答弁をいただいた。検討の進捗、また用地として活用できる可能性がある場所は。

答 市有地や関係団体所有地をスポーツ施設として活用できる可能性に着目し、分散型スポーツ施設整備の検討を進めるため、庁内に「分散型スポーツ施設整備検討会」を設置する。活用できる可能性がある場所として市所有「環境センター一般廃棄物最終処分場用地」、東埼玉資源環境組合所有「第二最終処分場用地」を挙げる。

◆子ども達の多様な教育への支援

問 「市内すべての子ども達に多様な幼児教育の機会を」という観点から、幼保無償化の対象外となった幼稚園類似施設に通う子どもの家庭への支援検討を進めていただきたいがいかがか。

答 今ここで「こういう形にする」という結論は出せないが、春に向けて「市内の子ども達すべてに」との観点から対応を考えたい。

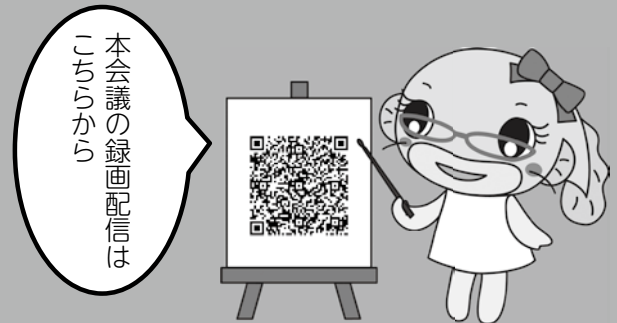
答えて市長！

一般質問

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり、市の見解をただしました。

主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。

会議録は、ホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は、2月下旬となる予定です。

東口開発 駅前商業ゾーン
応募事業者はなく再募集へ

伊藤 正勝



問 美南駅東口開発の商業ゾーンは、新しい吉川の顔になるスペース。公募の状況、結果を伺いたい。

答 商業・業務ゾーンのうち北側画地（4万4千㎡）を一括して公募した。8月に募集要項の配布を始め11月に申し込みを受付けた。問い合わせはあったが応募はゼロだった。事情を調べた上、次の対応を考えることになる。

問 北側に続く南側用地については公共施設等の構想を固めて別途公募することだが、検討委員会の発足や協議内容について説明を。

答 駅前にどんな公共施設を設置すべきか、文化施設を含め幅広く検討することになる。外部有識者など8人の委員を委嘱。12月中に発足し翌年度中に報告を提出してもらうことになる。ホールの設置など確定していることはない。

◆「最終処分場」。吉川市主体で活用検討へ。

問 リユースの第2最終処分場。これは「天の恵み」。今後の取り組みの考えの説明を。

答 利用中止や安全の覆土の計画の話があった。今後は吉川市主体で活用策を考える。

安全・快適なまちづくり
適正管理と必要性を研究

降旗 聡



問 ウニクス東側にある保緑道の再整備が必要であると考えますが、市の見解は。

答 保緑道には、約320メートルの区間に、154本のカツラの木とサツキツツジなどの低木を植樹しており、これらの樹木を適切に管理するため、年に1～2回の剪定作業と、害虫が発生した場合には薬剤散布を行っている。現在のところ、大規模な再整備を行う計画は無いが、引き続き、樹木の育成状況を把握し、快適な緑道空間を保てるよう維持管理に努める。

問 吉川駅北口周辺地区のゾーン30整備について市の見解は。

答 ゾーン30は、生活道路や通学路における歩行者などの安全を確保することを目的として、区域を決めて時速30キロの速度規制を実施するもの。また、その他の安全対策と組み合わせ、区域内における速度抑制や区域を抜け道として通行するための行為を抑制するもの。このため、ゾーン30の整備にあたっては、警察・公安との協議はもとより、地元の要望・理解・協力なども不可欠なため、整備の必要性について研究する。

情報発信の充実について



大泉 日出男

問 ①当市のHPでは、知りたい情報になかなか到達できない。容易に到達できるよう改善を。②SNSを同時併用し同一の情報を得られる仕組みにすべき。更に有益な情報発信へ改善を図るべき。③情報弱者への周知方法。越谷FMを利用した肉声での周知や防災ラジオの導入を。

答 ①業者との契約期間があり、即座の変更は難しい。契約更新時に業者への変更を促がす。②現行のTwitterと安心メール、当市のHPの相乗効果を今後更に進める。③肉声での啓発は有効。防災ラジオ導入の協議を進めている。

◆災害時の要支援者及び事業所等との災害協定

問 ①災害時避難行動要支援者の避難行動手順は。②今後の事業者等との災害協定は。また、今後の予定と課題は。

答 ①本年3月に策定した「災害時避難行動要支援者避難支援計画」をもとに安心電話で発信。更なる充実を図るため支援者マニュアルの策定に取り組んでいる。②今後3事業者との締結を検討、課題は運用面で本部との連絡体制を強化する必要がある。

吉川小学校通学路の安全対策と 越谷吉川線押ボタン式信号を



赤出川 義夫

問 吉川小学校通学路のグリーンベルト設置など視覚で訴える安全対策を。

答 グリーンベルトの設置は、歩行者の安全確保や通学路としてドライバーに認識させる手段として有効と考えるが、交通量や道路幅員、今後の県道工事終了後の道路形態を見極め安全対策に努める。

問 越谷吉川線の栄町1327・1360間の横断歩道と押しボタン式信号を使用頻度の低い、武蔵野線北側の高富ガード近くの押しボタン式信号を移設してはどうか。

答 平成30年に警察と移設の可能性について協議したが移設に至らず、吉川橋開通後の交通状況を踏まえ引き続き警察に対し協議や要望を行う。

問 吉川橋両側の副道に対しての街灯をポール1本で道路と副道両方を照らせないか。

答 街灯は工場で製作中のため形状変更できないので、街路灯の完成後に現場の状況を把握し対応したい。

第2 処分場を大規模太陽光発電・ 水素装置設置の発電基地へ



小野 潔

問 国が示した「行政のデジタル化」、「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」の2本柱を受け、今後策定する第6次総合振興計画、都市計画マスタープラン、環境保全指針へ市の方向性を位置付ける為に何う。①押印の省略・廃止は。②都市計画マスタープランの重要なポイント、中でも道路網・公共交通、環境への配慮は。③2050二酸化炭素排出実質ゼロ宣言をしては。④東埼玉資源環境組合の第2 処分場を大規模太陽光発電・水素装置等の発電基地にしては。⑤公用車70台を電気自動車化しては。

答 ①調査した結果、351種類の押印廃止を今後検討したい。②大容量高速通信5G・6Gを活用した次世代モビリティシステムの構築、再生可能エネルギーの活用等を位置付ける。③宣言は検討していく。④市としての利活用の検討や組合との協議がこれから始まるころ、提案の内容も含め検討していければ。⑤国の動向、市の方向性によっては改めて検討を考えていく。

フードバンク吉川の創設を



五十嵐 恵千子

問 地域の人々が支え合う「地域食堂」の他に、行政が主導し、第二のセーフティネット当市独自のフードバンク創設を。

答 創設に向け、食料の調達・財源・支援のあり方など、仕組み作りを検討する。また、この年末に向けて「児童扶養手当受給世帯等を対象に、緊急的に食料を無料で配布する。

◆魅力ある文化芸術振興の推進を

問 ①コロナ感染拡大に配慮した当市の支援や環境整備を。②吉川市文化芸術振興条例の早期制定と拠点吉川美南駅東口に設置を。

答 ①トイレの洋式化・換気のための環境整備・人数制限を行った。今後は、ご提案の様にデジタルアーカイブ等、国が示す様々な事例を参考に魅力ある施策に取り組みたい。②文化芸術振興条例は市民の声をお聞きしながらしっかり進める。拠点については、今後、数年かけて、おあしすや中央公民館を改修しながら、条例・基金を作り、吉川美南駅東口の開発に結び付け拠点を実現したい。

美南駅東口区画整理の課題が表面化、問題解決が急務

齋藤 詔治



問 吉川美南駅東口区画整理事業の推進状況は、多くの課題が表面化しており、スムーズとは見受けられない。①盛土工事の為の搬入土が予定通り搬入されていない。②土地所有権者の仮換地の未同意による工事箇所の請負変更契約が行われている。③保留地処分が予定通り進んでいない（価格も土地公示価格や路線価格、周辺取引価格に比べ安価）。このような状況下で新たに商業業務ゾーン4.4haの事業者募集がされ、売買価格1坪約44万6千円でこれも安すぎる。またこれに隣接する吉川美南駅前の1等地で面積1.2ha（市への現地換地）、商業業務ゾーンの1部が区画整理事業地内でありながら、好立地なのに低減歩率で別途企業へ売却処分が進められている。地権者への負担や当時の用地先行取得理由を考慮すると大きな問題ではないのか。

答 当該用地につきましては、業務系用地とする為、平成20年に土地開発公社名で取得、この度、市が一般会計により用地の買戻しを行い、吉川市が一地主権者として、今後企業への売却等を進めて参ります。また当該用地の減歩率については約42%で試算しております。

三郷北部土地区画整理に伴う道庭地区への影響

成本 直寛



問 大型車の進入・往来や交通量増加等、今までと生活が一変してしまうのではないかと不安な声が上がっております。道庭地区の生活道路への影響についてどう捉えていますか。

答 現在、三郷市へ対して大型車の進入防止や迂回対策について協議をしていただくよう、計画に対する意見を提出しています。今後も生活道路に影響が出ないように進捗状況の確認をし、完了後についても協議・要望を行います。

問 道庭地区周辺では災害時の避難場所に対して関心が非常に高まっています。十分な非難ができるのかと不安な声も耳にします。三郷北部地区に大型商業施設が建造された際は、一時避難場所等の災害協定を結ぶことが必要と考えますがどのように捉えていますか？

答 駅南地区避難所の中曽根小・ワンダーランドに加え、より多くの避難所を開設するため吉川中・美南小も開設していきたいと考えております。また、既存の民間事業者と協議を進めています。三郷北部地区の商業施設との協定は建物の用途や建築規模等を見極めながら必要性について検討していきたいと考えております。

小中学校の「一斉休業」を問う

稲垣 茂行



問 「臨時休業」決定に至る検討経過と「休業」の法的根拠は。

答 安倍首相の要請を受け、2月28日に市の対策本部会議で決定。学校保健安全法第20条に基づくもの。

問 学校休業期間中の連絡体制と自宅学習の実施及び成果の確認は。

答 学校と教育委員会との連携は、2月より臨時校長会を繰り返し開催。自宅学習は児童・生徒へ課題を配布。回収し点検。

問 二重リスクの中での学校再開の対策は。

答 状況に応じマスクを外す等を指示。教室の室温についてもエアコンの温度設定を柔軟に対応し、換気を徹底した。

問 ICT教育と対面教育との関係。

答 これまでの教育実践とICTのベストミックスを図り、「情報活用能力」を高める。

問 なぜこれまでのように段階的対応をせずに、いきなり「一斉休業」としたのか。

答 首相・県知事の要請を受け、他自治体の対応も確認。苦渋の決断をした。学校に子ども達が通えないことは、最も辛いこと。

安全安心のまちづくりについて

松崎 誠



問 野田橋付近の交通渋滞解消への取り組みと東埼玉道路と浦和野田線の整備について、私たち自民党会派では、菅内閣発足後、内閣府副大臣に就任した三ツ林裕巳副大臣と副大臣室で「地方財源の充実に向けた国施策に対して」9項目からの要望書を届け意見交換してきました。東埼玉道路と慢性的な野田橋付近の交通渋滞解消のためには野田橋の架け替えを含む浦和野田線の4車線化の早期完成が望まれており早期着工と予算要望をお願いしてきたところです。そこで現在、市はどのような要望活動をされていて、また、市としての考え方について伺います。

答 浦和野田線の早期完成を図るため4市1町で構成する建設期成同盟では毎年、埼玉県、千葉県への要望活動を行っています。また、令和2年度からは国交省、財務省に対しても要望活動を行ってきました。また、令和元年度に新規事業化が発表された東埼玉道路についても、当市の経済発展はもとより災害時の復旧活動や物資輸送等、重要な役割を果たすものと考えており引き続き関係機関に要望活動を積極的に行ってまいります。

見えない予算編成方針



岩田 京子

問 吉川市の財政状況について、コロナの影響があると思うが動向は。

答 財政的には影響は特段生じていない。

問 「2021年の予算編成について、職員に聞くと「通常通り」「コロナのために緊縮」など温度差があるが、どのような予算編成方針なのか。

答 「価値ある未来を共に」という理念で、各政策を推進。コロナ禍で「市民生活を守る」「社会経済活動」の両立に向け事業展開の工夫を。

問 他議員への市長の答弁では、「大きな基本は変わらない」「取捨選択、スピードとチャレンジ」「2021年は市制施行25周年。イベントに冠。グッズに25周年を入れ、郷土愛を育む」とも。前向きで良いが、現状認識が甘く不安だ。財政非常事態宣言を発令した自治体もあり、どこも極めて厳しい状況を訴えた方針を出している。

答 財政部長の取扱いとして、リーマンショック時を参考に単年度では収束しないこと等全庁的に危機感を共有している。枠は設けていないが、経常経費の削減についても指示している。

問 予算編成方針を公開して欲しい。

答 公開する予定はない。

吉川駅北口周辺の治水対策強化を



遠藤 義法

問 吉川駅北口の治水対策として、中川の護岸工事と底さらいの国の年次計画は。川藤の木売落排水機場を活用して、吉川1・2丁目などの地域の雨水を排水すれば共保ポンプ場への流入量が減り、駅前の冠水対策となるのでは。

答 中川の護岸工事は、現在八潮市の堤防工事を進めており、高久・木売の堤防の嵩上げ工事の時期は未定。底さらいは整備計画上で必要な浚渫は完了していると河川事務所から伺っている。木売排水機場は、農業用水の排水を目的としており、市街地の排水はできないものと認識している。今後、雨水排水の関係法令改正、緩和が行われれば検討したい。

◆コロナ禍 令和3年度予算編成の課題は

問 新型コロナウイルス禍で市民税などが減収する見込みですが財政状況と課題は。生活困窮者の方々を支援する来年度の市の積極的取り組みを。

答 平成20年のリーマンショック後の税収を参考にとらえている。地方交付税の財源確保を国に求めている。国などの制度や財源を活用し、生活困窮世帯の生活を支援していきたい。

大場川拡幅工事に 仮橋の設置を



吉川 敏幸

問 三輪野江地区にある戸井橋西側の大場川の拡幅、護岸工事について。工事期間中、仮橋設置の予定は。

答 市が行う無名橋の架け替え工事は、既存の橋の取壊し工事、橋の下部工事、橋の上部工事と取付道路工事に其々1年の合わせて3年の工事期間を予定。この期間は橋の通行が出来ない状況となる。上下流ともに約900メートルの所に橋があり、仮橋は設置しない方針である。

問 仮橋の設置費用、市の負担額は。

答 概算だが、全体で2400万円。県と負担割合を検討中で市の負担額は約1640万円になる。

◆東埼玉資源環境組合第二最終処分場跡地をどうするのか。

問 東埼玉資源環境組合第二最終処分場跡地をボッチャや車椅子バスケットやラグビーが出来る施設やグランドゴルフが出来るコースの設営をとお考えるが、現状と今後は。

答 組合と協議・調整を図りながら、市が主体となって検討していく。市民の意見を聞くなどの機会、スケジュールは現在未定である。

用排水路しんきぼり改修状況は。



飯島 正義

問 ①三郷境のしんきぼりの水質は、県の指導により基準はクリアしましたが、堰は閉鎖されたままです。市は大雨の時は堰を開門するとしていますが、現状は水草が繁茂し、水が流れないと地域の方は指摘しています。市の認識と対応は。②東西の水路は、県道三郷松伏線の下を通り、大場川へと流れますが、近隣は家が立ち並び、車などの通行もあり危険ですので、水路整備とあわせ柵を設置すべきです。③地域からは、よく吉川市のはずれなので、やってもらえないのかと言う声があります。市長お考えをお聞かせください。

答 ①三郷市側とはこれまでも協議を行ってきました。今後は来年の春、田植えの時期に水が入ります。本当に堰を開けてどうなるか確認します。②常磐高速道の南側につきましては本年度の柵設置を含め完了となります。③三郷の境だからこそしっかりと吉川市づくりをしていく場所だと思っています。今後は、水質環境の部分も含めて部長、課長にも指示をしていますので、三郷市としっかりと水質の事を含めて、この地域をみていきたいと思っています。



雪田 きよみ

新型コロナウイルス対策の充実を

問 ①当議員団が行った市民アンケートでは、市のコロナ対策・情報提供について「ほぼ満足」「満足」と答えた人はわずか1割、「不満」「やや不満」は53%に上った。その原因のトップは、「情報が少なくわかりづらい」だった。市の認識は。②指定医療機関は、市のホームページから県のホームページにリンクする形になっている。検索できる人ばかりではない。パッとわかるような表記をするべき。③市のホームページは見にくい。他市では、感染者・事業者・生活困窮者等に向け、開き方がわかりやすいものとなっている。また市長のメッセージを掲載している。吉川市のホームページに出てくるのは、大野知事。市のコロナ対策方針について市長のメッセージを掲載するべきでは。

答 電話での相談窓口について、市の窓口やポスター等により周知を図っている。この度新たに診療や検査を実施する医療機関が県の指定を受け、12月1日に医療機関名や診療時間などが公表され、周知を図っている。②検討させていただきたい。③積極的に取り組んでいきたい。

委員会提出議案・意見書

◆委員会提出議案

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告の趣旨を踏まえ、議員の期末手当の年間支給月数を0・05月分引き下げ、年間支給額を4・45月分とします。

◆意見書

今定例会には3件の意見書が提出され、次の1件を可決、内閣総理大臣等へ送付しました。(一部抜粋)

地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、これまで取り組んできたデジタル化の推進について様々な課題が浮き彫りになった。こうした事態を受け、7月17日に閣議決定された「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」において、我が国をデジタル技術により強靱化させ、我が国経済を再起

動するとの考えの下、「国民の利便性を向上させる、デジタル化」等の実現のため、本格的・抜本的な社会全体のデジタル化を進めるとの姿勢を示した。また、「地方行政体制のあり方等に関する答申」が提出され、社会全体で徹底したデジタル化が進むことで、東京一極集中による人口の過度の偏在の緩和や、これによる大規模な自然災害や感染症等のリスクの低減も期待できるとして、国の果たすべき役割に大きな期待を寄せている。よって、国においては、地方自治体のデジタル化の着実な推進を図るため、下記の事項を実施するよう強く要望する。

1. 法令やガイドライン等により書面や対面・押印が義務付けられているものについて、可能な限り簡易にオンラインで実現できる仕組みを構築すること。特にマイナンバーカードの更新手続について、オンライン申請を実現すること。

他3項目

◆「意見・ご感想をお寄せください」

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお寄せください。

〒342-8501
吉川市きよみ野一丁目1番地
吉川市役所 議会事務局
FAX 048(981)5392

ホームページ、ぜひご利用ください！

市のホームページでは、意見書の全文や本会議の会議録、議会活動などがご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。



吉川市議会

検索

コロナ禍の1年を振り返って

令和2年に、吉川市議会で審議された内容についてお伝えします。

令和2年は、新型コロナウイルス感染症対策が講じられ、市議会でも要望書を提出するなど、市民の皆様に必要な支援が届けられるよう、議案の審議をしてまいりました。その一部を抜粋して、お伝えします。



2月 臨時会

令和2年1月26日に吉川市議会議員選挙が行われ、新たな議会の体制を決める臨時会が開かれました。

3月 定例会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般質問を取りやめ、会期の短縮を行いました。

4月 臨時会

児童福祉施設等の感染症拡大防止を図る経費など専決処分された補正予算の報告を受けました。

吉川美南駅東口周辺地区土地区画事業に関連した「訴えの提起について」等を審議しました。

5月 臨時会

5月16日、「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」提出しました。臨時会では、市長・副市長・

教育長の給与の減額に関する条例や、新型コロナウイルス感染症対策が盛り込まれた補正予算を審議しました。



特別定額給付金の支給・子育て世帯臨時特別給付金の支給・住宅確保給付金の支援拡充 など

5月22日には、吉川松伏医師会により、PCR検査センターが開設されました。

6月 定例会

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、様々なコロナ対策が盛り込まれた補正予算を審議しました。

「こころとくらしの相談員」の配置、在宅障がい者見守り支援、タクシー・バスの事業者に対し公共交通緊急支援金を支給、ひとり親家庭等家計応援給付金の支給、家計応援子ども券の配布、プレミアム付商品券発行、商業活性化策として新たな取り組み事業者に補助、感染症対策のための災害用備蓄の購入 など

7月 臨時会

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、様々なコロナ対策が盛り込まれた補正予算を審議しました。

スマートフォン向け公金決算システムの導入、ひとり親世帯に対する一時金の給付、新生児子育て応援商品券の給付、PCR検

査用飛沫循環抑制車の導入、妊産婦に対するタクシー利用料金の助成、生徒1人1台のタブレット端末の整備、水道料金の減免、売上高が前年度比20〜50%減少した事業者に対する支援金の給付、国・県の家賃支援の対象外の事業者に対し賃貸に対する追加給付、全小中学校に授業サポートをする人を2人ずつ配置 など

9月 定例会

令和元年度の決算認定の他、様々なコロナ対策が盛り込まれた補正予算を審議しました。

インフルエンザ予防接種の助成（中学生以下）、市民交流センターおあしす内にWiFiを整備、公共施設や公園のトイレの洋式化 など

12月 定例会

概要は本紙2〜3ページのとおり。新型コロナウイルス感染症対策含む全23議案可決。



☆☆特集☆☆ 吉川市議会の知っ得! 社会科見学編

ようこそ吉川市議会へ!

令和2年9月28日、29日、10月1日の3日間に分けて、吉川市立美南小学校の6年生のみなさんが社会科見学にいっしょにやりました。社会科見学の様子をお伝えします!



1. 議会にはどんな施設があるの?

はじめに、市役所3階にある議会関連施設の見学を行いました。

○議場

議案などを審議し、議会の最終的な意思決定を決める本会議を行う場所です。市長が議案について提案理由を説明したり、議員が議案や市の一般事務について質問したり、意見を述べたりします。



○委員会室

委員会室は、第1委員会室と第2委員会室の2つあります。吉川市議会では、総務水道常任委員会・文教福祉常任委員会・建設生活常任委員会の3つの常任委員会があり、議案などを効率的・専門的に審査しています。



○傍聴席

本会議は一般に公開されており、傍聴規則に反しない限り自由に傍聴できます。傍聴の際は傍聴人受付簿を記入してください。



○正副議長室

議員の中から選挙で選ばれた、議長、副議長が仕事をする部屋です。正副議長室では議長より、挨拶と壁面に飾られた歴代の吉川市議会議長の写真などについて説明しました。

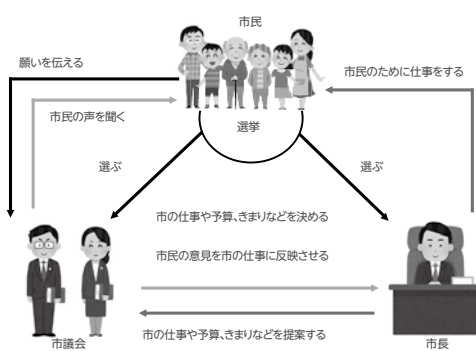


○その他

会派ごとに分かれて使用している「議員控室」や、議会議録や議員の調査研究の参考図書などが置かれた「議会図書室」などがあります。

2. 市議会ってどんなところ?

施設の見学後は、議場にて市議会の仕組みなどについて議会事務局の職員が説明を行いました。選挙で選ばれた市民の代表者である市長と議員が対等な立場で話し合いをしていることなど、事前の学習と照らし合わせながら、みなさん真剣に聞いてくれました。また、「市役所はどうやって建てられたの」「耳の不自由な人はどうやって傍聴するの」など、気になったことを質問してくれました。



3. 議会体験!

最後に、議場の設備を実際に使用して、各クラスが事前に考えた議題に基づいて、議会の体験を行いました。進行は各班の議長により行われ、議員となった児童たちが自身の考えを演壇で述べました。議論を終えた後は、採決を行い、各班の考えを決定しました。

各班の議題と採決結果は、次のページのとおりでです。

お手紙ありがとうございました。

社会科見学終了後、美南小学校の6年生のみなさんからお手紙をいただきました。



☆1組☆



【A班】
ランドセルよりバックで
あるべきだ

賛成 「荷物がまとめて持てるから」「ロッカーに入れるとき、ごちゃごちゃしないから」

反対 「中で教科書が散らかってしまうから」「遠足と勘違いされるから」

↓ 賛成5名、反対12名

【B班】
掃除に床掃除用ロボットを
使うべきか

賛成 「面倒くさいから」「ロボットで床を拭いて他は手でやればいい」

反対 「人の手でやった方が綺麗にできるから」「教室に感謝できるから」

↓ 賛成2名、反対15名

☆2組☆

【A班】
学校でシャープペンシルを
使っても良いか

賛成 「芯を削り忘れることがないから」「1本あれば1日使えるから」

反対 「芯がすぐ折れて集中できないから」「芯が折れてごみになるから」

↓ 賛成13名、反対3名

【B班】
教科書やノートをタブレ
ット端末で使用する

賛成 「教科書が重いから」「1つで色々な授業ができるから」

反対 「目が悪くなるから」「お金がかかるから」

↓ 賛成13名、反対2名



☆3組☆

【A班】
オンライン授業やる(賛成)
かやらない(反対)か

賛成 「登校しなくていいから」「忘れ物がなくなるから」

反対 「友達と直接会えないから」「休み時間に遊べないから」

↓ 賛成11名、反対6名

【B班】
2日に1回学校に
登校するか(隔日登校)

賛成 「コロナだから」「自分の時間ができるから」「オンライン授業をやればいい」

反対 「1年間でやる勉強が出来なくなるから」「1日の勉強時間が多くなるかもしれないから」

↓ 賛成8名、反対7名



☆4組☆

【A班】
学校に行く時は制服(賛成)
か私服(反対)か

賛成 「個人差が出ないから」「着る服を選ぶのに時間がかかるから」

反対 「制服を買うのにお金がかかるから」「私服を着る機会が減るから」

↓ 賛成6名、反対11名

【B班】
体育の時間、普段着(賛成)
か体育着(反対)か

賛成 「着替えずくて良いから」「体育着の持ち帰りがたいてい面倒だから」

反対 「普段着は動きづらいから」「服が汚れてしまうから」

↓ 賛成5名、反対10名



☆5組☆

【A班】
長袖のジャージを
作るか

賛成 「半袖と両方あってよいと思うから」「フード付きのジャージを着ている人がいて危ないから」

反対 「暑そつだから」「お金がかかるし、家にあるのを使えばいいから」

↓ 賛成12名、反対4名

【B班】
小学校も制服が
あるべきか

賛成 「朝服を選ぶ時間があったくないし、私服を買うのにお金がかかるから」「中学校でも着るので練習」

反対 「自由な洋服を着たいから」「汚れた時に替えがたいし、お金がかかるから」

↓ 賛成5名、反対11名



12月定例会審議結果一覧

○=賛成、×=反対、議=議長(議決に加わりません)
◎=議案提出者

	議決結果	自由民主党					市民の会				未来		共産		公明			無	無	
		赤出川 義夫	吉川 敏幸	加藤 克明	中嶋 通治	松崎 誠	岩田 京子	稲垣 茂行	伊藤 正勝	齋藤 詔治	稲葉 剛治	戸田 馨	林 美希	遠藤 義法	飯島 正義	雪田 きよみ	小野 潔	五十嵐 恵千子	大泉 日出男	成本 直寛
《市長提出議案》																				
吉川市介護福祉総合条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長及び副市長の給与等に関する条例及び吉川市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線廃止及び認定について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡について(集会所用地)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の処分について(河川用地となる土地)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について(小中学校大型提示装置購入)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について(汚水・雨水管渠布設工事)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について(盛土工事)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について(橋梁工事)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度吉川市一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度吉川市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度吉川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度吉川市吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度吉川市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	議決結果	自由民主党			市民の会			未来		共産		公明		無	無						
		赤出川 敏夫	吉川 克幸	加藤 明	中嶋 通治	松崎 誠	岩田 京子	稲垣 茂行	伊藤 正勝	齋藤 詔治	稲葉 剛治	戸田 馨	林 美希	遠藤 義法	飯島 正義	雪田 きよみ	小野 潔	五十嵐 恵千子	大泉 日出男	成本 直寛	降旗 聡
令和2年度吉川市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度吉川市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
《委員会提出議案》																					
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
《議員提出議案》																					
地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	◎	○	○	○	○	○
新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大を防止するための緊急対策を求める意見書	否決	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	○	○	×	×	×	×	○	○
後期高齢者の医療費窓口負担の引き上げに反対する意見書	否決	×	×	議	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	◎	×	×	×	×	○	○

*会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議員団」、「自由民主党」は「自由民主党吉川市議員団」、「未来会議」は「未来会議よしかわ」の略です。「無」は会派に属さないものです。

市議会豆知識

〔市議会の構成〕

○市議会議員

市民の中から選挙で選ばれた「市民の代表者」が市議会議員です。市内に住んでいる満25歳以上の選挙権のある人ならだれでも立候補できます。吉川市の議員定数は、条例で20人と定められています。

○会派

市政に対して同じような考え方や意見を持った議員でグループを作って活動しています。このグループを会派と言います。吉川市議会には現在5つの会派があります。

○議長と副議長

議長と副議長は議員の中から選挙されます。議長は議会の代表者として議会の秩序を保ち、会議の進行、議会内の様々な事務を処理します。副議長は、議長を補佐し、議長が病気などの時には変わってその職務を行います。



新型コロナウイルス感染症対策へのご協力ありがとうございました

9月定例会に引き続き、12月定例会につきましても、新型コロナウイルス感染症対策に伴う傍聴自粛にご協力をいただきありがとうございました。

引き続き、「新しい生活様式」などを参考に感染予防に努めて参ります。

皆様におかれましても、感染症対策にお努めいただきますよう、ご協力お願いいたします。

お詫び

議会だよりNo.187号において左記のとおり誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

- ・7ページ、洋式化する施設
誤：老人福祉センター・(中略)・市民農園・栄小学校・旭小学校
- 正：老人福祉センター・(中略)・市民農園

- ・3ページ、特別会計・事業会計
表中「下水道事業・資本的・歳出」
誤：87,943(千円)
正：879,429(千円)

次定例会の予定 市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます

日	月	火	水	木	金	土
本会議は10時、委員会は9時30分に開会します。本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます			2月24日 開会日	2月25日 休会日	2月26日 本会議 (代表質問)	2月27日 休会日
2月28日 休会日	3月1日 休会日	3月2日 本会議 (議案審議)	3月3日 本会議 (議案審議)	3月4日 休会日	3月5日 委員会 (総務水道・文教福祉)	3月6日 休会日
3月7日 休会日	3月8日 委員会 (総務水道・文教福祉)	3月9日 委員会 (建設生活)	3月10日 委員会 (建設生活)	3月11日 委員会 (請願審査)	3月12日 休会日	3月13日 休会日
3月14日 休会日	3月15日 休会日	3月16日 本会議 (委員長報告)	3月17日 一般質問	3月18日 一般質問	3月19日 一般質問 閉会日	

※傍聴について

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、傍聴自粛のご協力をお願いする可能性があります。

「よしかわ議会だより」の音声版を「朗読サークルきんもくせい」の協力で作成しています。
ご希望の方は、議会事務局へご連絡ください。

編集後記

「コロナに慣れないで下さい。緩まないで下さい。コロナを甘く見ないで下さい。」と日本医師会の会長が呼びかけました。まさに感染拡大阻止の正念場でしたが、新型コロナウイルス感染症は再拡大し、過去最多の感染者数の更新が続いている中、感染対策を徹底し、十二月の定例議会が開かれました。補正予算を決める今議会で、国からの交付金が減額され、一部の事業が先送りになりました。コロナ禍の時に、いったん立ち止まり考える時間をもらっていると捉え、市民の皆様をより良い方向へ導くための機会と考えております。当り前にあった日常の有難さに気づかされた一年でした。令和三年は、ひとり一人が喜ぶ笑顔の街になりますように願っております。

齋藤 詔治

表紙の写真



令和3年1月10日、吉川市総合体育館において、令和3年吉川市成人式が挙行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場を例年の吉川市中央公民館から変更し、各中学校区で時間を分割したほか、時間を短縮するなどの対策が講じられました。当日は、488名の新成人が参加し、成人としての自覚ある行動のもと、素晴らしい式が行われました。
新成人の皆様、おめでとうございます。